

神学校日礼拝

10月12日(日)10時半

司式 古屋治雄  
奏楽 蒔田悠希

前奏

招詞 テモテへの手紙二  
2章11～13節

○頌栄 21-24

○交読詩編 111 (134頁)

○主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]

○讃美歌 21-11

○使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]

聖書 ルカによる福音書  
17:11～19  
(新約聖書140頁)

祈禱

○讃美歌 21-377

説教 「イエスの足元に」  
神学生 渡辺 光

祈禱

○讃美歌 21-434

献金

報告

○頌栄 21-27

○祝禱

○後奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

|      |        |       |
|------|--------|-------|
| 教会学校 | 本日     | 次週    |
| 幼小科  | 合同礼拝   | 全家族礼拝 |
| 中高科  | 渡辺光神学生 |       |

祈禱課題 「バザーと全家族礼拝を覚えて」

19日のバザーを地域のために、社会のために奉仕する教会の働きとして、また主の福音を告げ知らせる働きとして捧げましょう。また全家族礼拝は子どもを抱き上げて祝福された主にならない、子ども、大人もみんなで捧げる、誰をも排除しない礼拝として捧げたいと思います。19日は子どもたちを叱らない礼拝したいと思います。(太田好則)

☆西東京教区を覚えて—今週は、聖書之友教会 金園播牧師のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

○CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室

○教会学校礼拝 9時 ホール

○日曜求道者会 9時10分 オリーブ

○聖歌隊練習 9時半 ろば

・コーヒータ임はお休みです。

○バザー準備 礼拝後 各会場

○図書委員会 礼拝後 図書室

○教会音楽委員会 礼拝後 祈禱室

○財務委員会 14時半 礼拝堂前方

◇ 今週の集会 ◇

火曜礼拝 14日(火) 15時 祈禱室

説教 「この最後の者にも同じように」  
伝道師 太田好則

聖書 マタイによる福音書20:1～16

交読詩編 90

讃美歌 21-467、21-386  
奏楽 日比谷八千代

○教会奉仕日 15日(水) 10時半 玄関ロビー

祈禱会 15日(水) 19時半  
祈禱室・オンライン

「バザーと全家族礼拝を覚えて」  
エゼキエル書7章

泉伝道所(京都府木津川市)  
岸本兵一牧師(兼)を覚えて

・子育て広場“つぼみ”はお休みです。

○聖書に親しむ会 16日(木) 19時半  
オンラインのみ

マルコによる福音書5:21～43  
「タリタ・クム」

二〇二五年度 教会標語 「今こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」 ヨシユア記二四章一四節

次週礼拝 10月19日(日)10時半

全家族礼拝

説教 「きみはなにをもっているか」  
伝道師 太田好則

聖書 マタイによる福音書  
25:1～13

交読詩編 100

讃美歌 21-105(こどもさんびか61)、  
21-194(こどもさんびか49)、  
21-507(こどもさんびか119)

司式 古屋治雄  
奏楽 茂木 恵

◇ 次週主日の集会 ◇

○日曜求道者会 9時10分 オリーブ

○聖歌隊練習 9時半 聖歌隊席

○バザー 礼拝後 各会場

○CS教師会 バザー後 オリーブ

・コーヒータ임はお休みです。

| 今週の当番 |                | 来週の当番 |                |
|-------|----------------|-------|----------------|
| 案内    | 小寺ゆり子<br>奥山 雄輔 | 案内    | 村上 啓子<br>千田百合子 |
| 受付    | 高倉 信行<br>遠藤 和子 | 受付    | 若山 慈恵<br>秦 友佳里 |

|       |    |    |     |        |
|-------|----|----|-----|--------|
| 先週の集会 | 男  | 女  | 計   | 献金     |
| 主日礼拝  | 45 | 76 | 121 | 82,000 |
| 教会学校  | 3  | 5  | 8   | 6,934  |
| 祈禱会   | 8  | 8  | 16  | —      |

先週講壇 「真理とは何か」

ヨハネによる福音書18:28～38a

牧師 古屋治雄

◇主イエスは山上の説教で「義に飢え渴く人々は、幸いである その人たちは満たされる」(マタイ5:6)と言われた。昔も今も神の正義と公平がこの地上に実現されているとは言えない。私たちは神様の求める正しさを都合良く歪めてはならない。主イエスはさらに「義のために迫害された人々は、幸いである 天の国はその人たちのものである」(マタイ5:10)と語る。主イエスご自身が人間の思惑によって死へと追い込まれたが、それにより私たちに天の国の幸いをお示しくださった。

◇ローマ支配下で反乱首謀者や重罪人はローマ帝国によって死刑にされたが、主イエスの場合はユダヤ指導者たちが死刑を求めた。しかし総督ピラトは死刑にあたらないと考えた。ピラトは力ある王がやがて到来するというメシア思想を知っていたであろう。そこで「お前はユダヤ人の王なのか」と問うた。しかし主イエスは「私の国は、この世のものではない」(36節)と言われた。ピラトはこの答えを理解できず「それでは、やはり王なのか」と自分の発想でしか主イエスを見ることができなかった。

◇続いて主イエスは「私は、真理について証しをするために生まれ、そのために世に来了」(37節)と言われた。この「真理」はこの世的なものではない。ピラトは主イエスの話についてくることができず「真理とは何か」と問い返す者とされた。この問いはイエス様から私たちにもし投げかけられている。

◇主イエスが言われた「真理」は抽象的なものではない。神の真実と言い換えて良い。主イエスが神の真理を証しするために来られたことは、この福音書の冒頭で語られている。「私たちは皆、この方の満ち溢れる豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを与えられた。律法はモーセを通して与えられ、恵みと真理はイエス・キリストを通して現れたからである」(1:16-17)と。主イエスの十字架は神様の真理を示している。だから私たちは主イエスにより神様の恵みとしての真理の中に生かされている。

(要約:打方真樹)

○本日の説教者 渡辺光神学生は今年度の  
大村勇牧師記念「伝道者養成基金」の奨学金  
受給者です。2023 年、米国伊利ノイ州の Moody  
Bible Institute を卒業、2024 年、東京神学大学  
3年次に編入学され、現在、組織神学と歴史神  
学を中心に学んでおられます。現在、日本福  
音ルーテル教団三鷹教会に所属され、奉仕と  
研鑽に励んでおられます。

### ◇ 報 告 ◇

- 10 月長老会報告(主要事項)
1. 夏期献金 1,447,000 円の配分を決定した。  
対外献金総額 990,000 円、教会内総額 457,000 円
  2. バザー開催の全体的な確認をした。
  3. 11 月 30 日礼拝後開催予定の「阿佐ヶ谷教会  
のこれからの歩みを考える会」の準備をした。
  4. クリスマス関係の予定を確認した。
- 本日の礼拝献金は、教団神学校日献金と東京  
神学大学神学校日献金に捧げられます。
- 先週の主日礼拝献金 82,000 円は教団世界宣  
教の日献金へ、聖餐式感謝献金 55,000 円は  
アジア学院へ、それぞれおささげしました。
- 古屋治雄先生の説教集への説教掲載のご希  
望がありましたら、募集要項をお読みの上、  
用紙に記入して、受付カウンターの箱にお入  
れください。締切は 12 月末です。
- 来週 10 月 19 日(日)に行われるバザーに多くの  
方をお誘いしましょう。

### 定 期 集 会 案 内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10 時半  
○火曜礼拝 毎月第 2・4 火曜日 15 時  
○教会学校 毎週日曜日 9 時  
○祈祷会 毎週水曜日 19 時半  
○日曜求道者会 毎週日曜日 9 時 10 分  
○聖書に親しむ会(木曜求道者会)  
毎週木曜日 19 時半

○主任牧師 古屋 治雄  
○伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com  
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

### ◇ 予 告 ◇

- 次週 19 日バザー開催日の主日礼拝は、全家族  
礼拝としておささげします。大人も子供も、こぞつ  
て、御言葉にあずかりましょう。
- ☆教区婦人・壮年委員会講演会 21 日(火)13 時半  
高井戸教会 入場無料 席上献金あり。  
講演：林 誠「あなたの隣人はだれですか」  
☆にじのいえ信愛荘支援チャリティコンサート  
25 日(土)13 時半 青山学院ガウチャー記念講堂  
2,000 円(日比谷豊さん扱い)  
出演：Vn 服部佐知子、Vc 井上とも子、Pf 飛松利子
- 26 日の主日礼拝は、在天会員記念礼拝として  
おささげします。同日、午後 3 時からは高尾の  
教会墓地にて墓前礼拝を行います。
- 11 月 16 日の主日礼拝の中で、子ども祝福式を  
行います。お子さん、お孫さんなど普段、教会に  
いらしてない方も歓迎します。受付の用紙にご記  
入の上、11 月 9 日までに教職にお申込みくださ  
い。メール、電話でも構いません。
- チャーチ・コンサート 岩崎真実子オルガン演奏  
会「トロンボーン・アンサンブルとともに」が  
11 月 23 日 15 時から礼拝堂で行われます。  
入場無料 席上献金あり。
- < 献金等振込先 >  
・郵便振替 00110-8-196270  
・三菱 UFJ 銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

### 聖 書 日 課

|         |              |            |
|---------|--------------|------------|
| 13 日(月) | マタイ 24:29-35 | 箴言 22:1-12 |
| 14 日(火) | 24:36-51     | 23:15-25   |
| 15 日(水) | 25:1-13      | 24:19-34   |
| 16 日(木) | 25:14-30     | 25:11-28   |
| 17 日(金) | 25:31-46     | 26:1-12    |
| 18 日(土) | 26:1-13      | 27:6-22    |
| 19 日(日) | イザヤ 33:17-22 | 黙示録 7:9-17 |
|         | マタイ 25:1-13  | 詩編 36:1-10 |

2025 年 10 月 12 日(日)

(No. 28)

次の言葉は真実です。「私たちは、この方と共に  
死んだのなら、この方と共に生きようになる。  
耐え忍ぶなら、この方と共に支配するようになる。私たち  
が否むなら、この方も私たちが否まれる。  
私たちが真実でなくても、この方は常に真実であられる。  
この方にはご自身を否むことはできないからである。」

テモテへの手紙二 2 章 11～13 節

# 日本基督教団 阿佐ヶ谷教会 週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10  
Tel. 03(3337)5879 振替 00110-8-196270  
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>  
教職メール [staff@asagaya-church.com](mailto:staff@asagaya-church.com)  
事務室メール [office@asagaya-church.com](mailto:office@asagaya-church.com)